

# 2021年12月期 第3四半期 決算資料

---

スター精密株式会社

<https://www.star-m.jp>

証券コード 7718

2021年11月11日

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2021年12月期 第3四半期 決算資料

■ 当第3四半期の概況	P. 2
■ 連結業績概況	P. 3
■ 四半期情報（売上高）	P. 4
■ 事業別概況	
特機事業	
第3四半期実績	P. 5
通期予想	P. 6
工作機械事業	
第3四半期実績	P. 7
通期予想	P. 8

### <参考資料>

■ 工作機械受注台数<四半期推移>	P. 10
■ 事業および取扱い製品	P. 11

## 前年同期比で大幅な増収増益

■ 売上高	456.4 億円	+ 44.3%	(前年同期比)
■ 営業利益	53.9 億円	+429.6%	( " )
■ 経常利益	55.4 億円	+347.7%	( " )
■ 親会社に帰属する 当期純利益	42.8 億円	+605.6%	( " )

- ✓ 依然として新型コロナウイルス感染症による不透明な経済情勢が続くものの製造業などを中心に回復傾向にあり、特機事業・工作機械事業ともに上振れ、業績予想を上方修正
- ✓ 特機はフードデリバリー向けの販売が好調、工作機械関連市場も幅広い業種で回復傾向

(百万円)

	第3四半期						通期						
	2020年12月期 実績		2021年12月期 実績			2020年12月期 実績		2021年12月期予想					
	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)	金額	利益率 (%)	前回(8/10発表)		修正予想(11/11発表)			
								金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対前回 予想比 (%)	
売上高	特機	8,793		11,991		36.4	11,720		13,570		15,200		12.0
	工作機械	22,847		33,655		47.3	33,949		44,530		47,200		6.0
	合計	31,640		45,647		44.3	45,670		58,100		62,400		7.4
営業利益	特機	1,312	14.9	2,261	18.9	72.2	1,545	13.2	2,200	16.2	2,430	16.0	10.5
	工作機械	1,407	6.2	4,402	13.1	212.9	2,697	7.9	5,420	12.2	6,570	13.9	21.2
	消去又は全社	△1,701		△1,270			△2,070		△1,820		△1,800		
	合計	1,018	3.2	5,393	11.8	429.6	2,172	4.8	5,800	10.0	7,200	11.5	24.1
経常利益		1,237	3.9	5,540	12.1	347.7	2,772	6.1	6,100	10.5	7,400	11.9	21.3
親会社株主に帰属する当期純利益		607	1.9	4,286	9.4	605.6	1,731	3.8	4,500	7.7	5,500	8.8	22.2

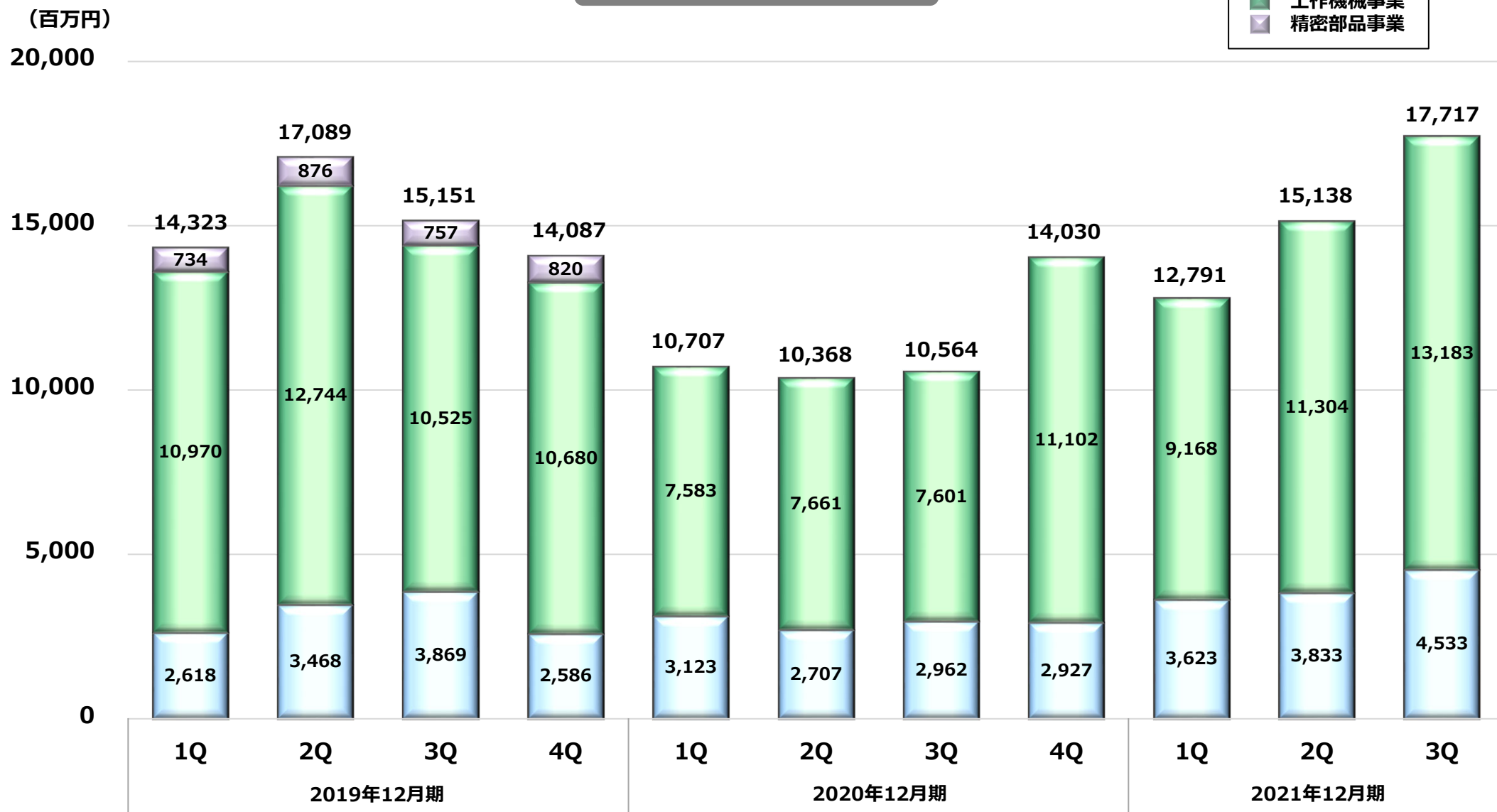
為替	US\$	107.60円	108.50円	106.83円	103.85円	109.36円
	EUR	120.91円	129.82円	121.82円	126.41円	129.84円
	GBP	136.80円	150.33円	137.09円	143.30円	150.37円
	CHF	113.21円	119.09円	113.80円	116.83円	119.30円

前連結会計年度において当社の精密部品事業部を廃止したことに伴い事業セグメントの区分を見直し、当連結会計年度より報告セグメントを従来の「特機事業」、「工作機械事業」および「精密部品事業」の3つから、「特機事業」および「工作機械事業」の2つの区分に変更しております。なお、前連結会計年度のセグメント情報は、「精密部品事業」に含まれていた金額を「工作機械事業」に含めて報告しております。

# 四半期情報 (売上高)



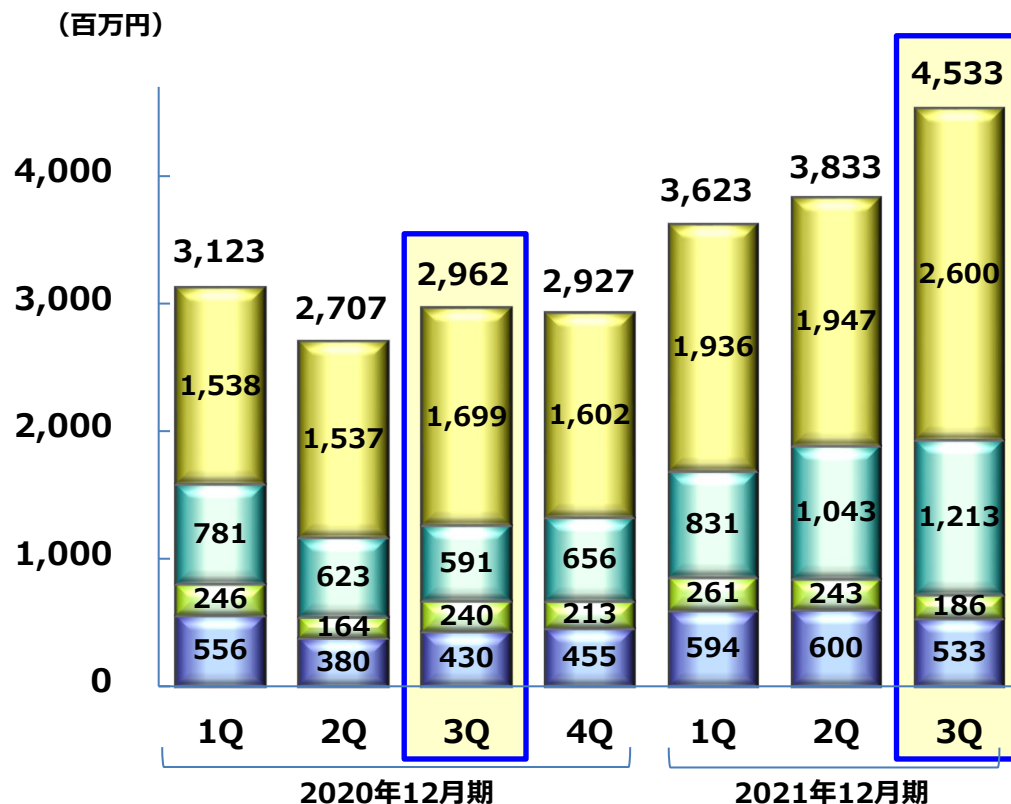
## 売上高



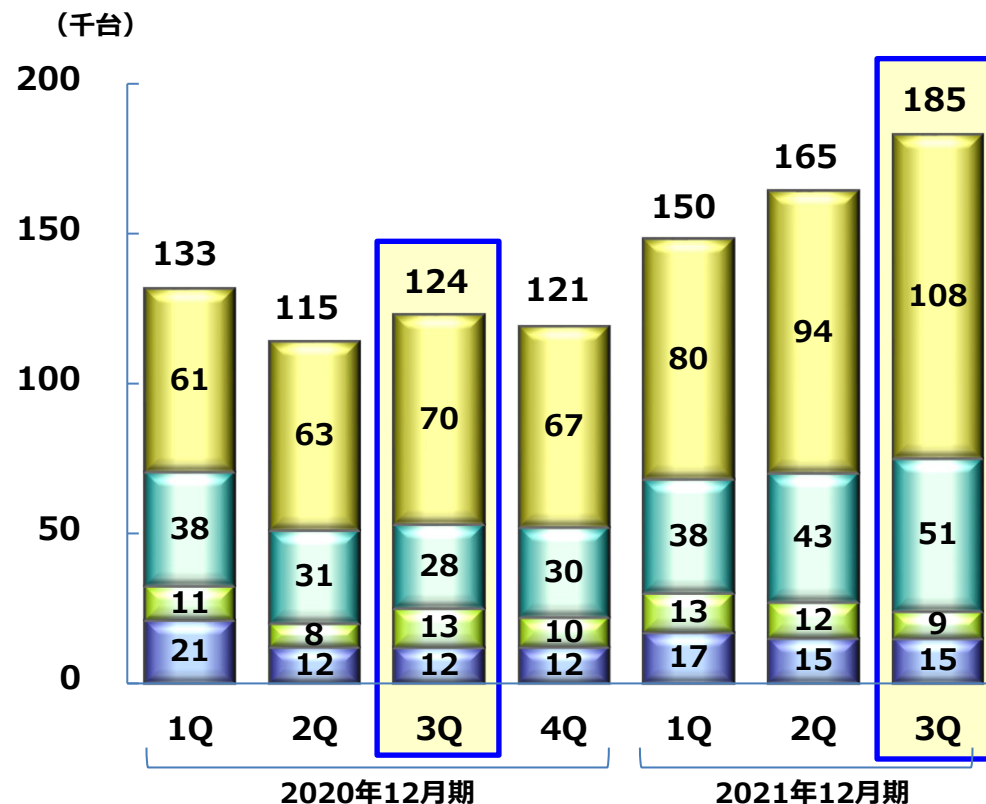
・ 2020年12月期より精密部品事業を工作機械事業に含めて報告しております。



## 売上高



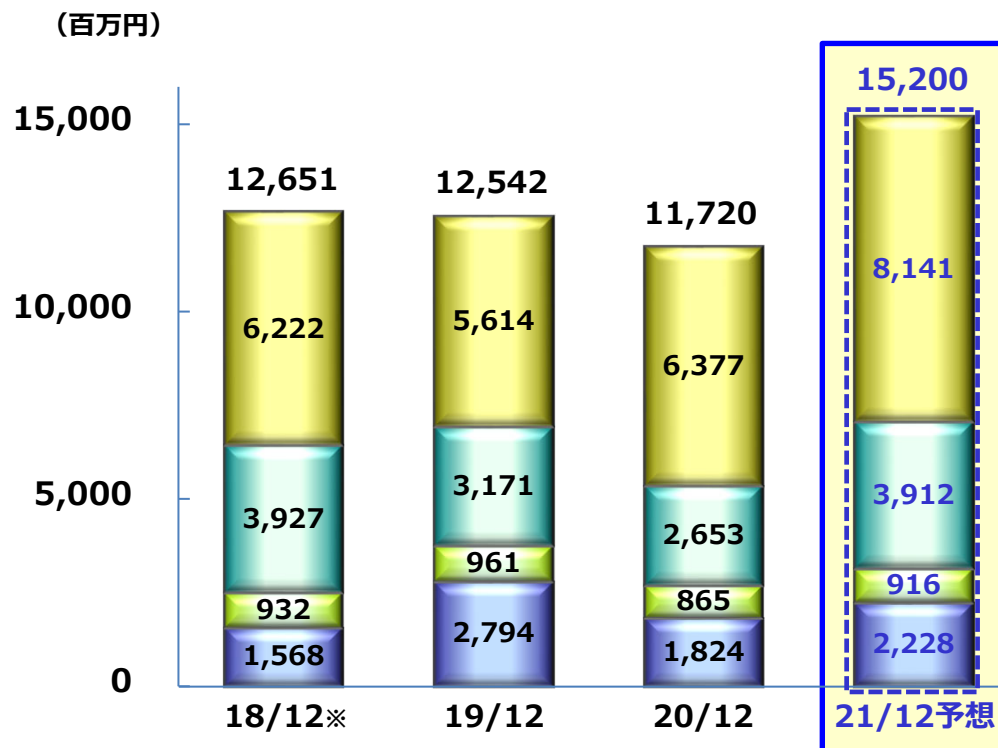
## 販売台数



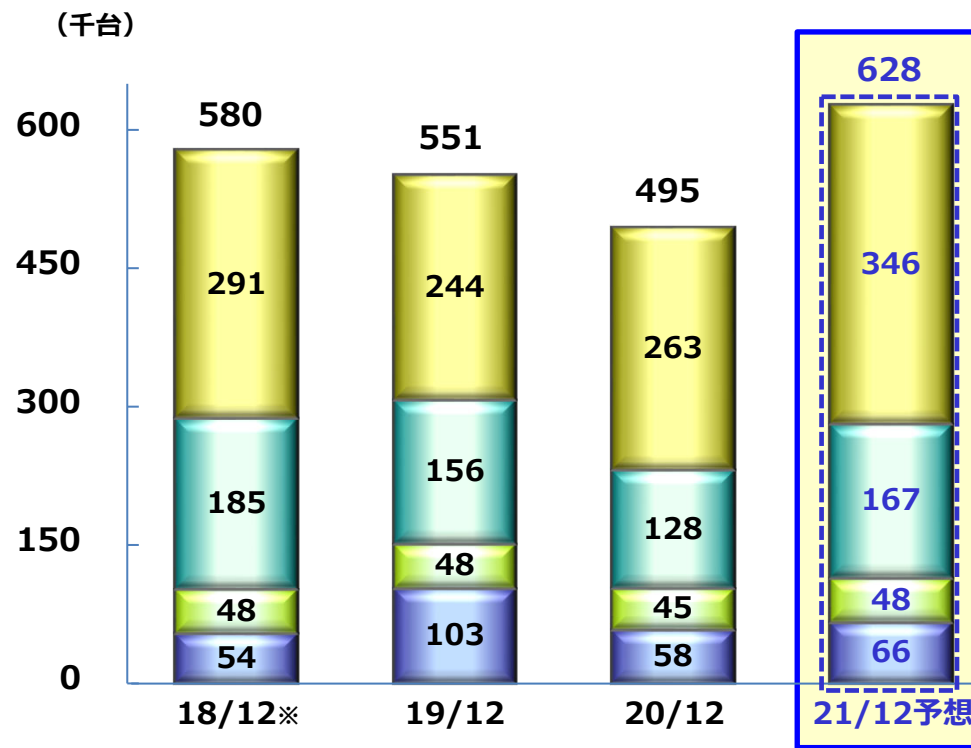
- ・ 米国市場は、フードデリバリー向けの販売が好調で、売上は大きく増加
- ・ 欧州市場は、大口案件を中心に販売は好調で、売上は増加
- ・ 国内市場は、mPOS向けの需要が好調に推移し、売上は増加



### 売上高



### 販売台数

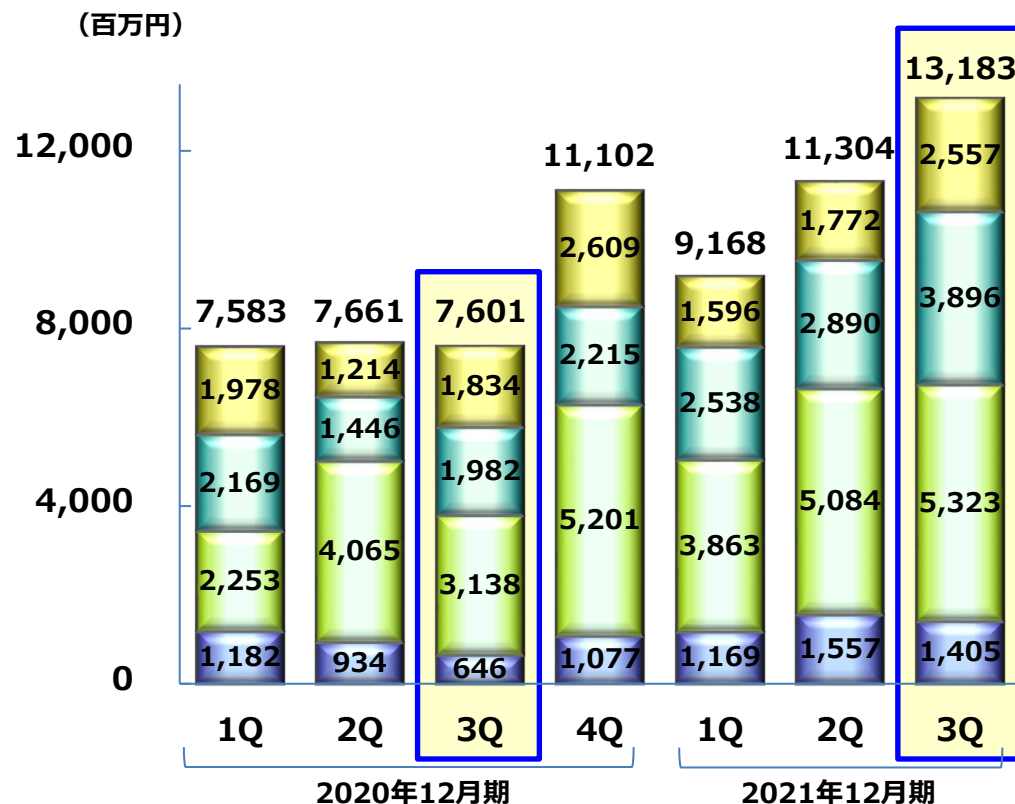


通期の業績予想については、フードデリバリー向けなどで需要は旺盛であり第3四半期までの売上が大幅に上振れしたため、半導体など電子部品の調達等に先行き不透明なところがあるものの、売上は大幅に増加する見込み

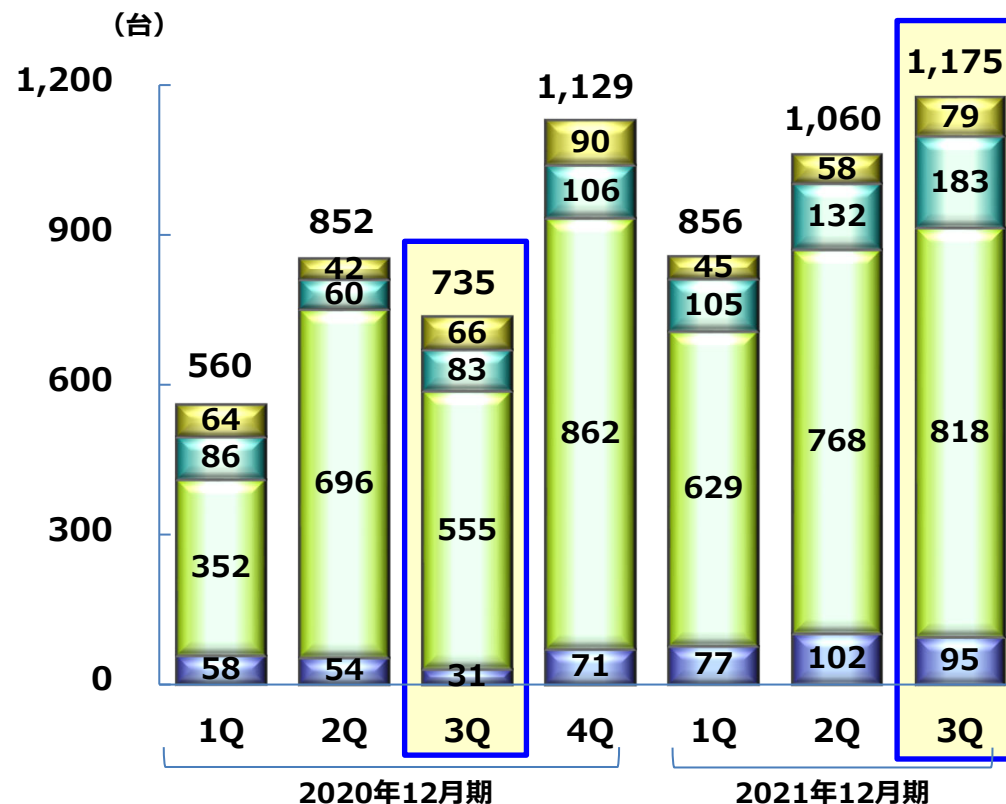
※2018年12月期は決算期変更のため、当社および国内連結子会社は10カ月・海外連結子会社は12カ月の変則決算となっております。



## 売上高



## 販売台数



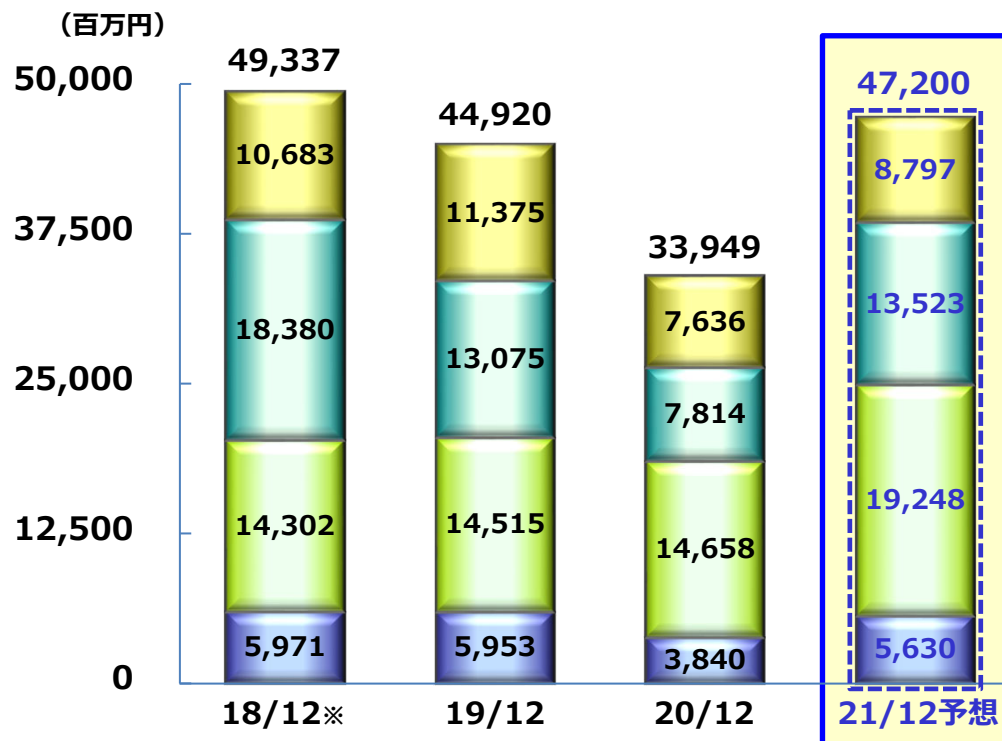
- ・ 米国市場は、医療や油圧機器等の一般機械など幅広い業種で好調な市況となるなか、物流遅延などの影響を受けたものの、売上は増加
- ・ 欧州および国内市場は、自動車関連向けが回復し販売が好調となり、売上は増加
- ・ アジア市場は、中国で通信関連や自動車関連などの販売が好調で、売上は大幅に増加

・ 2020年12月期より精密部品事業を当セグメント（国内売上高）に含めて報告しております。

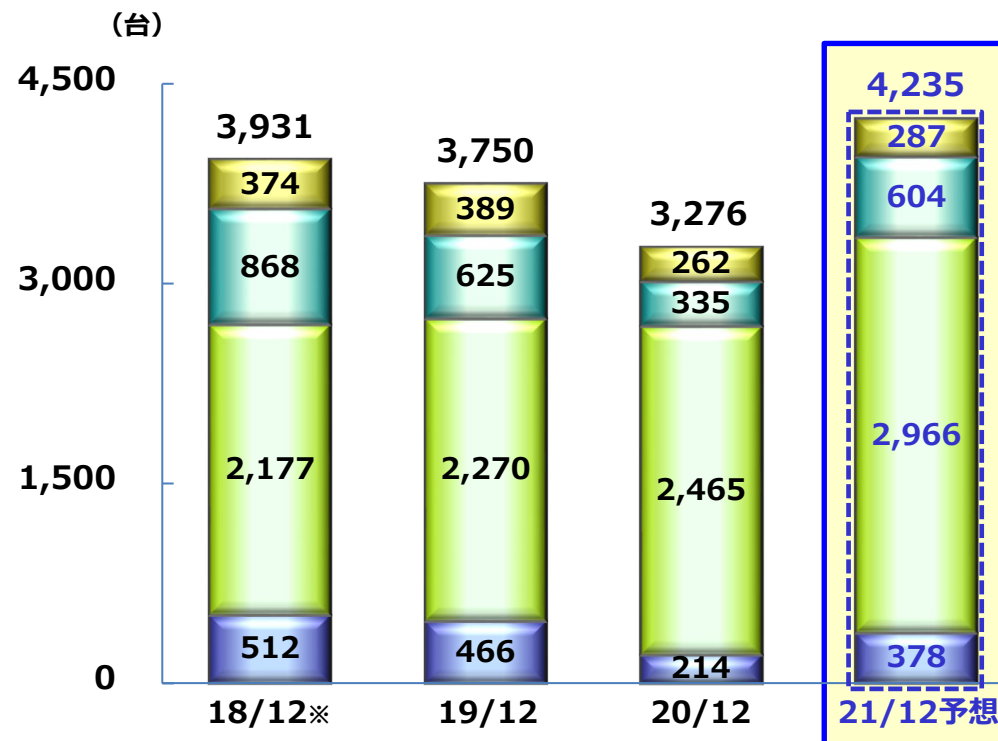




### 売上高



### 販売台数



通期の業績予想については、幅広い業種で回復が見られ旺盛な受注環境であり、部材の調達状況や物流の遅延等先行き不透明な要素があるものの、売上は大幅に増加する見込み

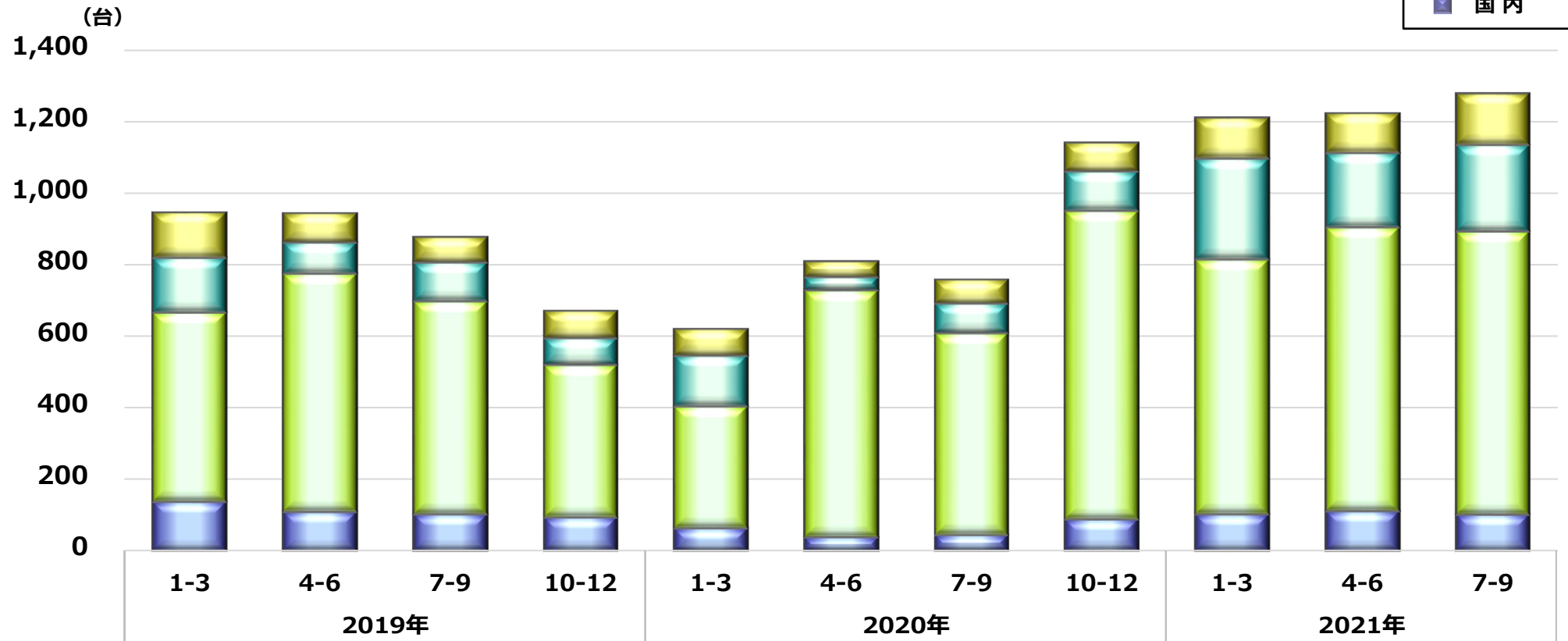
※2018年12月期は決算期変更のため、当社および国内連結子会社は10カ月・海外連結子会社は12カ月の変則決算となっております。  
 ・2020年12月期より精密部品事業を当セグメント（国内売上高）に含めて報告しております。

# <参考資料>

# 工作機械受注台数 <四半期推移>



(受注台数)



	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
米州	127	82	71	76	74	44	67	80	114	111	144
欧州	153	87	108	75	142	37	83	110	282	208	242
アジア	529	666	595	425	340	690	563	863	712	793	792
国内	137	109	102	93	63	38	44	88	102	111	101
合計	946	944	876	669	619	809	757	1,141	1,210	1,223	1,279

## 特機 事業



キャッシュドローア&プリンター  
mPOP



小型プリンター  
mC-Printシリーズ



小型プリンター  
TSP100IIIシリーズ

## 工作機械 事業



スイス型CNC自動旋盤 SX-38 type B



スイス型CNC自動旋盤 SL-10



スイス型CNC自動旋盤 SR-32JIII type B